

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム まごころ・縁

目標達成計画

作成日：令和 7 年 3 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	1 (1)	理念を浸透できるように工夫してみてはいかがでしょうか。	組織全体に理念を深く浸透させ、全員が同じ方向性を持って行動できる環境を構築する。	理念の具体化と共有。 理念を具体的な行動指針に落とし込み、日常業務に関連付ける。	12ヶ月
2	52 (19)	利用者がリビングで快適に過ごせるように、職員間で意見を出し合ってみてはいかがでしょうか。	利用者がリビングで快適に過ごせる環境を整える。	職員間での定期的な意見交換会の実施・職員間の情報共有の強化。意見交換の内容を共有ノートにまとめ、全職員が確認できるようにする。新しいアイデアが出たらすぐに試行し、効果をフィードバックする体制を整える。 継続的な振り返りと改善取り組み後に定期的な評価を行い、成果や課題を確認。必要に応じて改善策を練り直し、PDCAサイクルを回す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。